

第95号 おおだいら

行 治 会
自 治 長 職
大 平 田 池
基 本 方 針
福 社 的 増 進
2月 本 現 在
1, 099 所 帯

三月に入り、厳しい寒さも和らぎ春めいてまいりました。庭の梅の木の馥郁たる香りによりやく春が到来したなと感じています。
また、三月は年度替わりの時期で、学校の卒業式や会社の人事異動など別れと、次な

体育部会活動を振り返って

体育部会は、大平自治会住民のスポーツへの参加とスポーツの振興を通して、住民の健康づくりと親睦を増進することを目的に、本年度新たに設置された部会です。

- ① 一中地区各種スポーツ大会への参加
 - ② 一中地区秋季大運動会への参加
 - ③ 思い出づくり事業の実施
 - ④ 自治会単独のスポーツ大会の実施
- と決めました。

る新たな出会いに向けて様々な行事が続きます。
会員の皆様には、季節の変わり目ですので、日々の疲れを持ちこすことなく、健全な心身を保持して毎日を過ごされますよう、普段の健康づくりに心掛けていただきたいと思います。

まず、一中地区スポーツ大会の参加は、ソフトボール大会に二チームが、三世代交流レクリエーション大会には、グラウンドゴルフに三チームペタンクに一チーム、輪投げには四チームが参加し、中でも三世代交流レクリエーション大会には、小中学生が数名参加しましたが、他のチームも同様で、青壮年の参加が少なく、今後はそういう世代の参加を希望したいものです。

次に、ファミリーバトミントン大会には、三チームが、ヘルスバレーボール大会には二チームが参加しそれぞれ楽しみました。

思いいます。
さて、大平自治会では、新年度に向けた取り組みとして事業計画づくりや予算編成作業を行っておりますので、その考え方の一端を次頁においてご報告させていただきます。

また、ふれあいゴルフ大会は、十四名が参加することになっており、活躍を期待したいものです。
続いて、一中地区秋季大運動会は、九月上旬に準備会を立ち上げ、何度となく会議を開き、練習会も行い当日を迎えました。

大平は、ひたちなか市になってからの第一回大会で優勝して以来、ここ数年は成績もあまり振るわなかったため、せめて三位以内になれればと内心思っていました。競技が始まると各種目で良い成績を収め、ついに総合優勝という結果に参加選手、係員、応援の方々も皆大喜びでした。



思い出づくり事業は、子供たちに地域の中で一つでも思い出を残してあげたいとの思いの事業です。
子供会の意見を聞き、地びき網を実施しました。
結果は十月号広報紙でご覧いただいたと思います。百五十名近くの参加を得まして子供たち（大人にも）には大変好評でした。
来年もまたこのような事業が出来ればと思っています。

次に、大平自治会単独の事業は、誰でも簡単にできて、しかもチームで競う合う競技が出来ると思います。
地域の皆様一人でも多く参加いただくためのPRの方法や、子供会や学校の行事等とぶつからないよう、時期の設定等に検討の必要があります。
このような反省点を踏まえ来年度は、より多くの皆様に参加いただけるよう、一層努力したいと考えています。
最後に、この一年間各種事業にご参加いただきました皆様並びにご協力いただきました体育部会員の方々に感謝を申し上げますとともに、今後ともさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

事務局

一 予算編成の基本方針

平成二十七年度の予算編成は、大平自治会を取り巻く社会情勢や住民の意見・要望・提言等に対応しながら、自治会の直面する諸課題に的確に対処する。同時に全ての事業について必要性や緊急性、有効性を検討し、一層の創意工夫により、実効性の高い予算を編成していくことを基本方針とする。

二 基本的留意事項

(一)「ひたちなか市及びひたちなか市社会福祉協議会からの補助金等は、その獲得に務め、小額であつても遺漏なく要求すること。
(二)「ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例」を踏まえ、市より住民(自治会)と行政とが役割を分担し進めるための「協働事業」を提案してきた場合には、自治会で取り組める範囲内で対応すること。
(三)経常的経費については、基本的に平成二十六年予算額の範囲内で要求すること。

事業については、事業内容や参加人数、実施時期等を精査のうえ事業費を見積ること。
(四)既存事業については、実施した当該事業の成果と反省を踏まえるとともに、住民のニーズや社会情勢を的確に把握し、事業効果を検証して見積ること。
(五)新規事業については、原則として「大平自治会運営方針」に位置付けられている事業や、高い効果のある事業を前提とし、効率的な事業手法を検討し、事業費の軽減や実施時期、事業期間の適正化を図ること。

(六)補助金や負担金は、対象事業(団体)の収支状況や事業内容、費用対効果、補助率等をチェックし、その内容、経費を精査して見積ること。
(七)施設及び設備の更新にあつては、現況を確認するとともに、耐用年数にとらわれないことなく、利用状況や必要性を十分に考慮し、一時的に多大な費用を要することのないように計画的に行うこと。

三 重点事項

- ア 自治会未加入者の加入促進
- イ 資源回収事業の推進
- ウ 高齢者クラブ、子供会など各種団体の育成と連携
- エ 体育部会、文化部会の育成及び新部会の創設への取り組み
- オ 広報紙の「回覧」から「世帯配布」への移行
- カ LED防犯灯の新設及び交換
- キ 規約、規程等の見直し
- ク 自治会活動参加の啓発及び自治会組織体制の強化
- ケ 生活環境施設の整備に向けた協議調整
- コ 敬老会の実施
- サ 一人暮らし高齢者食事を高年齢者ネットワーク協力員研修会、三世交代流事業等各種福祉事業の推進
- シ 防災訓練の実施
- ス 災害資機材及び防災備蓄品の計画的な整備
- セ 避難行動要援護者の避難支援体制の構築
- ソ 家庭での「食糧・水」確保の啓発
- タ 自主防犯体制の整備及び防犯パトロールの推進

紹介コーナー

日舞研修

毎回、自分の舞曲に沿って先生に稽古をつけていただきます。「先生に習うことも人の稽古の様子を観ることも稽古のうち」と、私語も無く皆とても熱心で、心から大好きな舞踊を楽しんでいます。稽古をつけていただく舞は古典の技法を基本に男踊りは力強くキレがあり、女踊りはしなやかさと流麗さがあり大変美しいものです。
四月四日(土) 文化会館小ホールでの発表会を控え稽古



に励んでいます。当日発表する舞や創舞に関心のある方は大平会館での稽古をご覧になってみませんか。
代表者 今井アヤ子
会員数 七名
活動日 毎週火曜日(月四回)
時間 大平会館
午後一時～午後四時
会費 月額千五百円
新会員 募集中、ご一緒にいかがでしょうか



今後の予定

☆班長会議
3月29日(日) 18:00～

☆平成二十七年総会
4月5日(日) 午前

編集後記

毎回広報紙を発行する度に課題が出てきます。見出しの文を効果的かつ適切な表現にすることも、大きな課題です。今まで以上に、役員の方々に助言を頂きながらより見易い紙面構成に努めたいと思っております。